

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

実施
計画

平成28年4月13日

計画の名称	1 階上町における循環のみちの実現					青森県 階上町												
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 （5年間）																	
計画の目標																		
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																		
計画の成果目標（定量的指標）																		
・下水道処理人口普及率を12%（H22）から18%（H26）に増加させる。 ・下水道処理人口普及率を12%（H22）から18%（H26）に増加させる。																		
定量的指標の定義及び算定式																		
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）										定量的指標の現況値及び目標値			備考					
										当初現況値	中間目標値	最終目標値						
										(H22当初)	(H24末)	(H26末)						
										12%	17%	18%						
全体事業費																		
合計（A+B+C）	459百万円	A	415百万円	B	C	44百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			9.6%								
事後評価																		
○事後評価の実施体制、実施時期																		
事後評価の実施体制																		
実施時期																		
事業終了後																		
公表の方法																		
階上町下水道事業審議会において事後評価を実施																		
階上町ホームページに掲載																		
交付対象事業の進捗状況																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26			
1-A1-1	下水道	一般	階上町	直接	-	分流	新設	石鉢地区 枝線	汚水管 φ=150mm L=5,995m 汚水管 φ=150mm L=6,190m	階上町						299		
1-A1-2	下水道	一般	階上町	直接	-	分流	全種	調査・設計	汚水管 L=11,679m 汚水管 L=11,670m	階上町						106		
1-A1-3	下水道	一般	階上町	直接	-	分流	全種	調査	効率的整備計画の見直し 効率的整備計画の見直し	階上町						10		
											合計（下水道事業）					415		
											合計（下水道事業）					415		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26				
											合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる 事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象								H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	下水道	一般	階上町	直接	-	新設	石鉢地区 端部枝線整備（単独管）	汚水管 φ=150mm L=801m 汚水管 φ=150mm L=780m	階上町						44		
															44		
															合計（下水道事業）	44	
															合計（下水道事業）	44	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-C-1	基幹事業である枝線（1-A1-1）と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。																
2. 事業の効果の発現状況目標値の達成状況																	
I 定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況						・汚水幹線・枝線整備により、下水道整備面積が75.0ha（平成21年度末）から98.9ha（平成26年度末）になった。											
II 定量的指標の達成状況				定量的指標		最終目標値	18%	目標と実績値に差が出た 要因	目標達成								
				下水道処理人口 普及率													最終実績値
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）																	
3. 特記事項の（今後の方針）																	
公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図るため、次期（平成27年度から平成31年度）社会資本総合整備計画において、石鉢地区の公共下水道整備を引き続き行っていく。																	

階上町 社会資本総合整備計画(平成22年度～平成26年度) 図面
 水の安全・安心基盤整備

【事後評価】 H22～H26

